

令和6年度 学校評価結果

1. 評価方法と結果

- 1) 評価項目：9 カテゴリー49 項目
- 2) 学校評価（令和6年度）結果（表1）

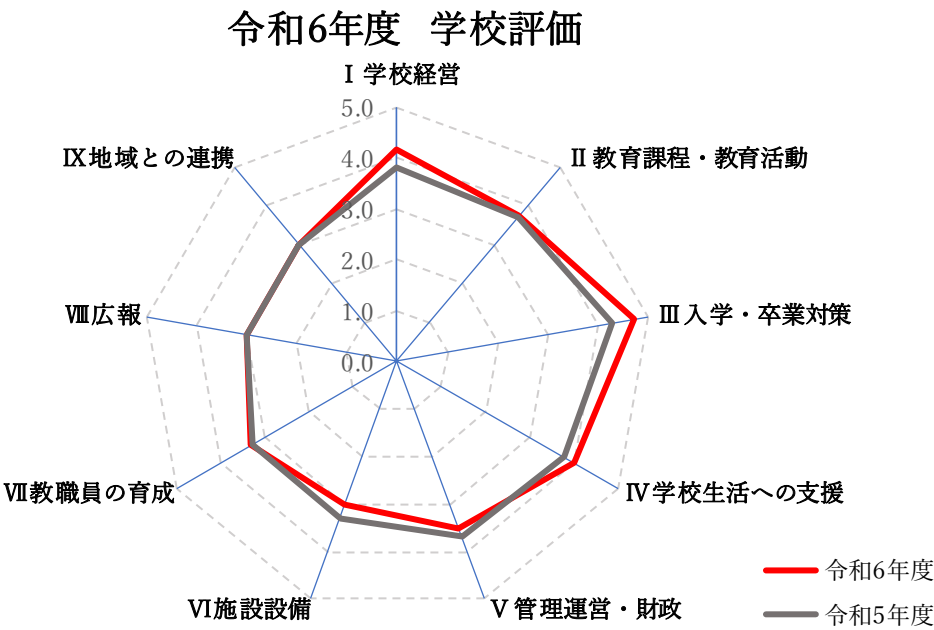
(1) 評価尺度は、下記に示す5段階としました。職員間で協議して自己評価しました。49 評価項目の平均点は3.7 点（前年度 3.6）でした。

(2) すべてのカテゴリーで、評価が普通（3 点）より高くなり、特に高かったカテゴリーは、Ⅲ入学・卒業対策(4.8 点)で、最も低かったのは、Ⅵ施設設備，Ⅷ広報，Ⅸ地域との連携(3.0 点)でした。

表1 学校評価一覧 ※()内数値は前年度

	Ⅰ 学校経営	Ⅱ 教育課程 教育活動	Ⅲ 入学・ 卒業対策	Ⅳ 学校生活 への支援	Ⅴ 管理運 営・財政	Ⅵ 施設 設備	Ⅶ 教職員 の育成	Ⅷ 広報	Ⅸ 地域と の連携
項目数	6	15	4	5	6	3	6	2	2
平均 (前年度)	4.2 (3.8)	3.7 (3.7)	4.8 (4.3)	4.0 (3.8)	3.5 (3.7)	3.0 (3.3)	3.3 (3.3)	3.0 (3.0)	3.0 (3.0)

評価尺度 （ 5：よい 4：ややよい 3：普通 2：やや不十分 1：不十分 ）



49 項目合計点 (前年比)	平均点 (前年比)
182 点 (+4 点)	3.7 点 (+0.1 点)

2. 学校評価結果の分析

【Ⅰ学校経営】

学校経営については、中長期目標を策定しました。単年度目標については、中間評価の結果をもとに後期の事業計画に活かしています。

【Ⅱ教育課程・教育活動】

カリキュラム改正から3年経過し、教育課程の評価を実施しました。学生が目標をもって学習できるよう1・2年次の到達目標を設定しました。

【Ⅲ入学・卒業対策】

オープンキャンパスや学校見学の個別対応を行い、2倍以上の入試倍率となりました。学校生活や学習・進路等の悩みについては個別に対応し、中途退学者は1.6%で全国平均を大きく下回っています。3年次生は入学から休学・退学することなく全員が卒業し、看護師国家試験の合格率は100%でした。

【Ⅳ学生生活への支援】

定期的にアンケートと面談を実施し、学生生活や進学・就職の相談に対応しました。卒業後の支援としてホームカミングデーを新たに実施しました。

【Ⅴ管理運営・財政】

管理運営については例年通り行うことができました。教職員は必要な人員を配置しています。

【Ⅵ施設設備】

校内設備や教材については計画的に更新・修繕を行いました。今後さらに学生が学習しやすい環境を整えていきます。

【Ⅶ教職員の育成】

教育活動について学会等で発表をしました。授業の教授方法や内容について、意見交換の機会を増やしました。

【Ⅷ広報・Ⅸ地域との連携】

広報活動については、ホームページやSNS等を中心に、更新頻度や内容の改善をしました。また、学生へ地域ボランティアに関する情報を提供しています。今後は地域での活動の機会を増やしていきます。